

登録有形文化財(建造物)

南北棟の切妻造檼瓦葺で、西面に下屋を設ける。内部は三畳の茶室と水屋からなり、茶室は床の間と地袋付の棚を備える。杉の良材を用いた端正なつくりで、商家の暮らしぶりの一端を示す。



土蔵造二階建、東西棟の切妻造で、南面の戸口に観音開きの土戸、裏白戸、板戸、網戸を建込む堅牢な構えで、貴重品を収蔵した。↓



[土蔵]

[茶室]



[店舗兼主屋]

大規模な二階建入母屋造平入で、四周に下屋を廻す。南を土間、北を三列構成の床上部とし、上手の座敷二室には上質な座敷飾を備える。

[醸造蔵]

桁行三〇メートル梁間一〇メートル、切妻造の南北棟で、西面に下屋を設ける。酒造業に欠かせない施設で、店舗兼主屋とともに近世の酒造施設の構成を伝える。

かみかわ倶楽部 創作料理 春夏秋冬

〒679-2413

兵庫県神崎郡神河町中村 161

TEL 0790-31-2111

FAX 0790-31-2112

E-mail: kamikawaclub@houju-kai.or.jp

営業時間 10:00~17:00

定休日:土曜日 日曜日

★ご予約承ります!

(営業時間外・定休日でのご予約は要ご相談)



- お車でお越しの場合
播但連絡有料道路「神崎南ランプ」を出て県道8号東へ→国道312号を北へ→神崎総合病院前を東へ→一つ目の信号を北へ銀の馬車道交流館向かい
- 公共交通機関をご利用の場合
JR 播但線寺前駅、新野駅発の神姫バスグリーンバス(株)の各路線から栗賀営業所下車徒歩5分

歴史の息づかいを感じながら

過ごすひととき



かみかわ倶楽部
創作料理 春夏秋冬

社会福祉法人 宝寿会

創作料理‘春夏秋冬’

歴史的資産を活用し
地域活性と障害者の社会参加へ

神河町初の国登録有形文化財「旧難波酒造」は、1865(慶応元)年創業の造り酒屋であり、主屋は木造 2 階建てで創業期の建築とされています。

4棟(主屋・醸造蔵・土蔵・茶室)ある文化財のうち主屋の外観・間取等は維持して改装、レストランカフェとして営業しています。

レストランでは、地元産・新鮮さに拘った創作料理やデザート類を提供、また、売店でも地元神河町産の商品を厳選し、販売しています。

約 150 年の歴史を感じつつ、お食事のあとは庭園・茶室等見学していただきながら、しばしの間ゆっくりと時の流れに浸ってみるのはいかがでしょうか。

春夏秋冬は、かみかわ倶楽部が運営・提供する障害者就労支援事業の就業施設としています。当レストランでの就労を通じて一人ひとりの障害者の生きがい、社会参加に繋がることを願っています。

ご来店の皆様には、引き続きのご利用と、当レストラン主旨にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

かみかわ倶楽部 春夏秋冬
スタッフ一同

